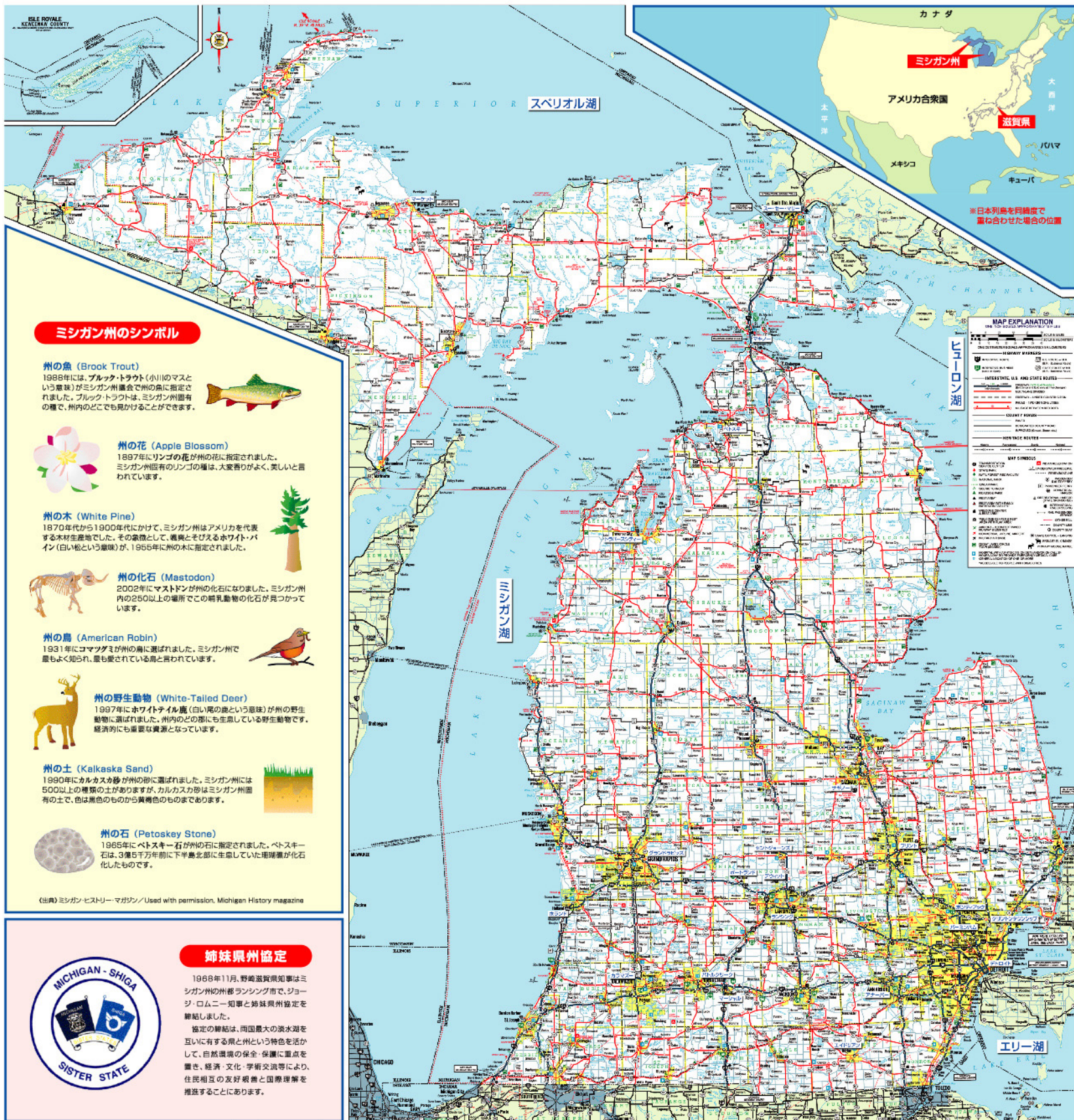




MICHIGAN

アメリカ合衆国

ミシガン州



ミシガン州のシンボル

州の魚 (Brook Trout)

1988年には、ブルックトラウト(小川のマスという意味)がミシガン州議会での州魚に指定されました。ブルックトラウトは、ミシガン州固有の種で、州内のどこでも見かけることができます。



州の花 (Apple Blossom)

1897年にリンゴの花が州の花に指定されました。ミシガン州固有のリンゴの種は、大変香りがよく、美しいと言われています。



州の木 (White Pine)

1870年代から1900年代にかけて、ミシガン州はアメリカを代表する木材生産地でした。その象徴として、優美とそびえるホワイトパイン(白い松という意味)が、1955年に州の木に指定されました。



州の化石 (Mastodon)

2002年にマストドンが州の化石になりました。ミシガン州内の250以上の場所での哺乳動物の化石が見つかっています。

州の鳥 (American Robin)

1931年にコマツグミが州の鳥に選ばれました。ミシガン州で最もよく知られ、最も愛されている鳥と言われています。



州の野生動物 (White-Tailed Deer)

1997年にホワイトテイル鹿(白い尾の鹿という意味)が州の野生動物に選ばれました。州内のどの部にも生息している野生動物です。経済的にも重要な資源となっています。

州の土 (Kalkaska Sand)

1990年にカルカスカ砂が州の砂に選ばれました。ミシガン州には500以上の種類の土がありますが、カルカスカ砂はミシガン州固有の土で、色は黒色のものから黄褐色のものまであります。



州の石 (Petoskey Stone)

1965年にペトスキー石が州の石に指定されました。ペトスキー石は、3億5千万年前に下半島北部に生息していた珊瑚礁が化石化したものです。

(出典) ミシガンヒストリーマガジン/Used with permission, Michigan History magazine

姉妹県州協定

1968年11月、野島滋賀県知事はミシガン州の州都ランシング市で、ジョージ・ロムニー知事と姉妹県州協定を締結しました。

協定の締結は、両国最大の淡水湖を互いに有する県と州という特色を活かして、自然環境の保全・保護に重点を置き、経済・文化・学術交流等により、住民相互の友好親善と国際理解を推進することにあります。



This map is based on the map created by the Michigan Department of Transportation. ミシガン州作成の2017年ロードマップを基にしたものです。